

五月例会

五月例会は、乙訓の地を離れ、同日に京都ブロック大会が行われます。亀岡の地に於いて開催されました。

事業内容は過去にブロック大会で活躍された三浦靖君と水原年貴君の二人によるスピーチが行われました。三浦君からはブロック大会での活動体験を踏まえた話があり、他はO Mメンバーとの交流がいかに充実したものであるかを唱えられました。また水原君からは乙訓JCを代表して出向している以上、プレッシャーを感じながらも精一杯活動した当時の想いを伝えて頂きました。「出向して良かった」これが二人に共通した感想でした。



メンバー一人ひとりがブロック大会の意義を理解し、多くの学びや気づきを得られる事と共に歩みを進める同士との友情を構築出来る事を認識し、ブロック大会に臨む心構えを作る事が出来た五月例会でした。
(記事 中路 耕太)

委員会紹介 会員交流委員会

会員交流委員会では各委員会の垣根を越え、メンバー同士が本当の絆を結ぶ活動をして参ります。



一月例会、新春交歓会では「直心熱動」に込められた思いを理解し一年間の方向性を知って頂きます。八月例会、納涼会では活動された内容の検証を行うと共に、今後の意気込みをメンバー全員に周知して頂き懇親を深め、各委員会が更に相互協力出来る絆を構築して参ります。京都市内で行いましょう。今後開催します卒業式では、卒業生が青年会議所活動を振り返り、ご卒業後の活動をより素晴らしいものにして頂ける設えを致します。忘年会では、一年間の活動を互いに称え合い、次年度へ一丸となつて取り組む事の出来る設えを実施致します。

委員会メンバーが率先して交流する事から取り組み、互いの主張を理解し合う為に議論をぶつけ切磋琢磨し本音で語り合える関係を確立します。その想いを行う動で伝える事で、乙訓青年会議所メンバー全員が信頼し合える絆を実感出来る、その事で組織力の向上に繋がると確信し委員会が団結して活動して参ります。

国民参加型憲法事業

京都ブロック協議会は五月二日金剛能楽堂において参加人数約四〇〇名の中、国民参加型憲法事業を開催しました。参議院議員の佐藤正久氏による基調講演では、イラクに派遣された際の体験や東日本大震災における自衛隊活動を例にあげ、現行憲法の問題点を提起され、日本を取り巻く環境や生存権の重要性についてわかりやすく講演されました。

その後、行われたパネルディスカッションではコーディネーターに同志社大学学長の村田晃嗣氏を迎え、佐藤正久氏、京都在住の法学部大学生二人、京都ブロック協議会山添宏明会長をパネラーとして実施されました。佐藤氏は基調講演を踏まえた話を展開され、大学生は未来志向型で九条や非常事態条項の創設などを挙げ、若い世代が望む観点から意見を出しました。また山添会長は、日本JCの運動を明確に示し、JCが憲法事業を継続して注力した業績を説明しました。パネルディスカッションの総括として、村田氏に憲法改正要件に関する九六条について説明頂きました。現行憲法の改正によって全ての社会問題が解決するような過度の期待は禁物である事、憲法の抱える本



質的な問題を見極める必要性がある事、そして多くの国民を巻き込んだ議論を展開していく事の重要性を唱えられました。
(記事 中路 耕太)



国民一人ひとりが憲法と向き合い、憲法とは何なのかを理解し、関心を深める機会になった事業でした。
(記事 中路 耕太)



六月オープン例会のご案内

六月オープン例会では、第一部として音羽中学校教頭の鈴木克治氏をお招きし「郷土を愛する心」〜笑顔でお互いを助け合えるまちに〜をテーマにご講演して頂きます。日本人が大切にしてきた相互扶助の精神や郷土を愛する心を学び、自分達の住む地域を大切に思う事で郷土愛を育てて頂きます。

第二部ではパネルディスカッション「よりよいまちづくり活動を行う為には」と題しまして、実際にまちづくり活動を行っておられる四人をお招きし、活動をされておられる中で活動に対する思いや活動内容などをご紹介する事で、乙訓地域に住んでいる皆様が少しでも人の為、そして乙訓地域の為に活動して頂く事で住みよいまちへと変わって行く事をお伝え致します。また、オープン例会となっておりますので一般の方、ご家族ご友人のご来場をお待ちしております。

講師 音羽中学校教頭 鈴木克治氏

パネラー 講師の鈴木克治氏

向日市議会議員 磯野勝氏

まちづくり支援員 柳沼宣裕氏

乙訓JC 理事長 岡村猛氏

日時 平成二十五年六月十三日(木)
メンバー 十八時三十分(登録十八時)
一般十八時四十五分〜二十時三十分
場所 長岡京市立中央公民館市民ホール三階
長岡京市 天神四丁目一番一

乙訓文化少年団

五月十二日(日)長岡京市、バンビオ広場公園にて乙訓文化少年団5月事業を開催しました。5月事業ではシャボン玉遊びと題しまして、子供たちの体がスッポリ入る巨大シャボン玉遊びや風船を使ったシャボン玉遊び、そしてシャボン玉の枠を子供たちで手作りしました。その手作りした枠でシャボン玉遊びを行なう子供たちが、悪戦



苦闘しながらも広場で元気良く遊んでいる姿を見て、この事業を喜んで頂けたのではないかと実感しています。当日の乙訓地域は絶好の天気に見舞われ、青い空へシャボン玉と共に子供たちの笑い声が高く飛んで行った一日でした。
(記事 崔 祥龍)

6月	乙訓JC	行政	他団体
1 土			バンビオものづくり市 (JR長岡京駅前)
2 日	JC運動情報委員会		
3 月	乙訓JC説明会		
4 火	青少年育成委員会		
5 水	正副理事長会議		
6 木			
7 金		みんなではじめる環境づくり講演会 (長岡京市)	
8 土	乙訓文化少年団		
9 日	ビジョン会議		
10 月			
11 火			
12 水	六月例会		
13 木			
14 金			
15 土			
16 日			
17 月	人間力向上委員会		ママたちのリサイクル&ママ市
18 火	会員交流委員会		
19 水	理事会		バンビオ青空個展 (JR長岡京駅前)
20 木			
21 金			
22 土			
23 日	まちづくり委員会		
24 月	会員拡大委員会		
25 火			
26 水	総務財政委員会		
27 木			
28 金			
29 土			
30 日			
31 月			

(行政、他団体はHPから抜粋)